

1. 間取り図記号一覧表 (解説あり)

平面図						
引き違い窓 左右2枚のガラス戸をスライドして開閉する窓。 左右どちら側も開く事ができ、換気・採光にも有効です。	片引き窓 片側がはめ殺し窓 (FIX 窓) や壁の壁面を用いられる窓です。 片方の窓のみを開閉するため、引き違いと比べて機能面ではやや劣ります。	片開き窓 左右どちらか一方に開閉するタイプの窓。最も一般的な形式で、通風・採光に有効です。	装飾窓 (FIX) 採光・眺望を目的として取り付けられる開閉できない窓。 デザインや大きさはある程度自由で飾り窓的な要素もありません。	装飾窓 (その他) 扉・錠を設けて取り付けられる開閉できない窓です。デザインや大きさはある程度自由で飾り窓的な要素もありません。 上げ下げ窓、縦すべり窓、内倒し窓、外倒し窓、ルーバー窓、平行突出し窓、オーニング窓、様々な種類があります。	縦すべり窓 窓枠の上下に設けられたレールに沿って、窓を外側 (室外側) にすべり出させて開けるもの。	面格子付窓 窓などの開口部に取り付けられた格子のこと。台所、トイレ、浴室の窓や外に面した廊下などに、防犯のために取り付けられる事が多いようです。
シャッター 幅の小さい金属板をすだれ状に組み合わせた、巻き込むことのできる戸。	雨戸 防犯、断熱、遮音、遮光などを目的とし、縁部・窓などの外側に取り付けられる。	片開き戸 左右どちらか一方に開閉するタイプの戸。端部がついているほうを片元といえます。	両開き戸 左右2枚の戸が開閉するタイプの戸。人の出入りが多いところや、大きな物の出し入れが必要な場所に設けられます。	親子扉 2枚のドア幅が小さくなる開閉ドア。自動検知ドアをコネクしておき、親の扉のみを開閉し片開きドアに使用するのですが、大きな荷物や出入りが必要な親子ドアを開閉することができません。	引き違い戸 左右2枚の戸をスライドして開閉する戸。押し入れの戸などに見られ、3枚や4枚の戸で構成する場合もあります。	片引き戸 一般的な引き戸。溝やレールの上に滑らせて開閉する戸。開けたときに隙が邪魔にならない。すっきりとした印象を与えてくれます。玄関や室内の出入り口の戸などに使われています。
引き込み戸 戸をスライドさせて壁の中に引き込みタイプの戸。開閉するためスペースは少なくする必要があります。	アコーディオンカーテン 高級のアコーディオンのように伸縮しながら開閉するカーテンの装具。	折戸 開いたときに折りたためるタイプの戸。開くためのスペースがありません。 洗面所 (浴室) などに用いられます。	2枚折戸 開いたときに折りたためるタイプの戸で、2方向に開く戸が2枚付いています。 クローゼットなどによく使われます。			

立面図						
引き違い窓 左右2枚のガラス戸をスライドして開閉する窓。 左右どちら側も開く事ができ、換気・採光にも有効です。	片引き窓 片側がはめ殺し窓 (FIX 窓) や壁の壁面を用いられます。 片方の窓のみを開閉するため、引き違いと比べて機能面ではやや劣ります。	片開き窓 (ドア) 左右どちらか一方に開閉するタイプの窓。最も一般的な形式で、通風・採光に有効です。	はめ殺し窓 (FIX 窓) 採光・眺望を目的として取り付けられる開閉できない窓。 デザインや大きさはある程度自由で飾り窓的な要素もありません。	上げ下げ窓 窓枠の上下に設けられたレールに沿って、窓を外側 (室内側) にすべり出させて開けるもの。 窓ガラスが底のよくなるため、雨の日も窓が開けられます。	縦すべり窓 窓を窓枠に押し出して開けるタイプの窓。窓枠の左右に溝があるので、すべり出すことができます。窓ガラスが底のよくなるため、雨の日も窓が開けられます。	横すべり窓 窓を窓枠に押し出して開けるタイプの窓。窓枠の上下に溝があるので、すべり出すことができます。窓ガラスが底のよくなるため、雨の日も窓が開けられます。
内倒し窓 窓の下部を軸として、窓の上部を内側 (室内側) に倒して開けるもの。内側の開口を開閉し、室内にはみ出さないの。換気と通風の両方が取れ場所にも取り付け可能です。	外倒し窓 窓の下部を軸として、窓の上部を外側 (室外側) に倒して開けるもの。	平行突出し窓 ハンドルを押し下ると窓が10cmほど内側に突出する形式。風が室内に入らず、換気がスムーズに行える。	オーニング窓 複数の窓を連続し、ハンドル操作で開閉する。水平または垂直の細長いガラス板をハンドル操作で開閉する「ルーバー」として、遮音や水密性が高いといわれています。	面格子窓 窓などの開口部に取り付けられた格子のこと。台所、トイレ、浴室の窓や外に面した廊下などに、防犯のために取り付けられる事が多いようです。	シャッター 幅の小さい金属板をすだれ状に組み合わせた、巻き込むことのできる戸。	雨戸 防犯、断熱、遮音、遮光などを目的とし、縁部・窓などの外側に取り付けられる。

断面図						
GL Ground Line GL=Ground Line (地上面) の高さ。又はその高さを表す線のこと。	FL Floor Line FL=Floor Line (フロアライン) の高さ。床仕上げの上表面のレベルを指します。 1FL=1階フロアライン、2FL=2階フロアライン	軒高 軒高 軒の上端を柱となく窓に際す木材を軒として、設計上の屋根 (GL) から軒の天端までの距離を軒高という。2階の軒天端まで、採光の軒高といわれ、建築基準法の規制の基準になる。	CH Ceiling Height CH=Ceiling Height の略称です。Ceiling とは天井のこと、Height とは高さのこと。 CH=2400と書いてあれば天井高さ2.4メートルあるという意味です。	北側斜線 北側斜線 北側斜線制限とは、南側にある建物の高さ制限として、北側の敷地の日照や通風を確保するものです。	道路斜線 道路斜線 道路線の日照などを確保するため、建築物の高さを、道路線の反対側の境界線を起点とする一定勾配の斜線のこと。この道路斜線はみ出し、建築物を建てることはできません。	隣地境界線 隣地境界線 敷地と敷地との境界線のこと。
道路境界線 道路境界線 敷地と道路の境界線のこと。敷地と道路の境界線が明確に示されています。境界線とは道路、道路の幅は4m。指定された地域では4m) となっている。幅が4mに満たない場合は、敷地と道路境界線を定める必要があります。	道路中心線 道路中心線 道路の位置を定める際の基準となる中心位置のこと。この道路中心線は幅員を割り当てます。 道路中心線が現在の道路の幅の中心位置を通ることには限りません。					

配置図						
主要な出入口 日常的に人が出入りする場所のこと。	BM ベンチマーク BM=Bench Mark の略。敷地や建物の高さの基準レベルを指します。BMは、地上100の基準点となるので、動かないものを基準とします。主にマンホールなどがこれにあたります。	雨水樹 屋根を建てた雨水配水管の接続部や排水管の合流地点。配水管の曲がり部分や配水管の接続部など、道路と敷地の目付付近 (最終的に、排水設備の維持管理のために設ける樹)	汚水樹 家庭から出る汚れた水。接続箇所や排水管の合流地点。配水管の曲がり部分や配水管の接続部など、道路と敷地の目付付近 (最終的に、排水設備の維持管理のために設ける樹)	レベル ±0、+100等の表記になります。BMを基準とした敷地のレベルを表します。レベル1=1mm。		

部屋の広さ 計算方法						
帖 (畳) 1帖=1.65㎡ 畳1枚分の広さ。一般的な住宅のトレやクローゼットの広さ。畳のサイズは東京都、京阪、マンションサイズなどがありそれぞれ異なります。	㎡ ㎡ × mで求めた面積の単位。一般的な開閉する住宅で考えると1.82m (一間) × 0.91m (半間) = 1.65㎡ (1帖)。1.82m (一間) × 1.82m (一間) = 3.31㎡ (1坪)	坪 1坪=約3.31㎡ (畳2枚分) 一般的な住宅のUB (ユニットバス) や洗面室の広さ。	㎡ → 帖 ㎡ ÷ 1.65 ㎡から帖数を知りたい場合の計算方法。1.65㎡ ÷ 1.65 = 1帖 (畳1枚分)	㎡ → 坪 ㎡ × 0.3025 ㎡から坪数を知りたい場合の計算方法。一般的な住宅の敷地面積=100㎡ × 0.3025 = 30.25坪	帖 → ㎡ 帖 × 1.65 帖数から㎡を知りたい場合の計算方法。1帖 × 1.65 = 1.65㎡ (1帖は1.65㎡)	坪 → ㎡ 坪 × 0.3025 坪数から㎡を知りたい場合の計算方法。一般的な住宅の敷地面積=20.25坪 × 0.3025 = 100㎡
坪 → 帖 坪 ÷ 2 坪数から帖数を知りたい場合の計算方法。1坪 ÷ 2 = 2帖 (畳2枚分)	帖 → 坪 帖 ÷ 2 帖数から坪数を知りたい場合の計算方法。2帖 ÷ 2 = 1坪 (一般的な住宅のUB、洗面室の広さ)	一寸 一寸=3.03cm (一尺の1/10)。3.03cm × 10 = 30.3cm = 一尺	一尺 一尺=30.3cm (一寸の10倍) 三 尺=90.9cm (約 91.0cm=91.0mm)。一般的な建築用の住宅の寸法基準。910 モジュールと呼ばれる。	一間 一間=1.8182m (尺の6倍) 六尺		

部屋名・スペース名						
MBR マスターベッドルーム マスターベッドルーム。「主要な部屋」と呼ばれます。	BR ベッドルーム ベッドルーム。「洋室」を表します。	SR(N) サービスルーム (納戸) サービスルーム (納戸)。採光・換気を確保していない部屋。居室として認められていない部屋。多目的ルーム、スプアールーム、フリーラームなど。	UB ユニットバス ユニットバス。あらかじめ工場で作成されたユニットバスを現場で組み立ていくバスルームのこと。通常の浴室より施工が早い。	WIC ウォークインクローゼット ウォークインクローゼット。お風呂に隣接して設置。人が歩く場所の広さを確保した収納スペース。	SIC シューズインクローゼット シューズインクローゼット。玄関にある広い収納で、靴やスキー・ゴルフ用品なども収納できます。	RBL ルーフバルコニー 部屋の真上にある階下の住戸の屋根部分を利用したバルコニーのこと。
RF ロフト ロフト。屋根裏部屋を表す。天井の高い部屋の中2階のようなスペース。	PS パイプスペース パイプスペース。トイレ、キッチン、UB、洗面室から流れる配管を収納するスペース。	LDK リビングダイニングキッチン リビング (居間)、ダイニング (食事室)、キッチン (台所) の意味で、居間・食事室・台所が一体となった空間。				

電気記号						
スイッチ 部屋の電気など、壁に付いているスイッチで押すタイプのスイッチの記号です。	3路スイッチ 3路スイッチとは、1つの照明を2か所のスイッチでON/OFFできるスイッチのことです。	コンセント 壁についているコンセントの記号です。数字の「2」は差し込み口が2つあるコンセントです。	アース付きコンセント コンセント記号の横に「E」はあるときは、防雨防水のコンセントを表しています。	防水コンセント コンセント記号の横に「W」があるときは、防雨防水のコンセントになります。Wはwaterの頭文字です。	TVコンセント テレビ用のコンセントの記号です。数字の「2」は差し込み口が2つあるコンセントです。	インターホン インターホンのある外と、家中で対するスイッチがある場所に使う記号です。
電話 電話に使うコンセントの場所を表しています。電話の室内配線の参考にすることがあります。	エアコンコンセント エアコンを設置するとき使用するコンセントの記号です。壁の高い場所にあることが多いです。	シーリング シーリングライトを設置できる場所の記号です。天井に設置されています。	ダウンライト ダウンライトを表す記号です。ダウンライトとは、天井に組み込まれている小型の照明です。	ブラケット この記号ではブラケットラットのある場所を表しています。ブラケットラットとは、壁に取り付けられている照明のことです。	蛍光灯 この記号は、蛍光灯がある場所を表しています。天井に設置されています。	換気扇 (天井) 天井に設置されている換気扇の記号です。天井に設置されています。キッチンやお風呂場、トイレなどに設置されます。
換気扇 (壁) 壁に設置されている換気扇を表しています。居室には、換気設備を設置する必要があります。	給気口 室内の壁にある換気口の記号です。外からの空気が取り入れられます。	24時間換気 24時間換気する換気口を表す記号です。外気を室内に取り入れます。	分電盤 家のなかにある分電盤を表す記号です。各部屋へ電気を分配し、使用量や漏電の管理をします。			